

自然林と人工林

木材などを得るために人が植えた林は人工林、自然の状態の林は自然林、または天然林と呼ばれています。人が手を入れた後自然に生育している林を二次林、全く人の手が入っていない林は原生林と呼びます。いずれも林を見ることでどのタイプの林なのか分かります。

ねらい

日常生活の中で、山の景観を見て、自然林と人工林の二つのタイプの林を意識してみられるようになる。

達成目標

・自然林と人工林の違いについて、例をあげて説明できるようになる。



導入

自然林と人工林の違いについて知っていることを尋ねてみる。その場所から見える林がどちらの林なのか質問してみる。

ふりかえり・わかちあい

どのような点がそれぞれの林の違いといえるか話し合ってみる。そして、どうしてそのような違いが出てくるのかを話し合ってみよう。

本体

ワークシートの項目に沿って観察してみよう。二つのタイプの林を間近に観察して、違っている点を出しあう。今度は遠目に二つの林を見て、それぞれの違いを見つける。

まとめ

自然林と人工林のそれぞれの成り立ち、役割などについて、子ども達から指摘された違いのポイントを用いながら説明し、今後子ども達が二つの林のタイプを意識できるようにしよう。

実施のポイント

最初の観察は、自然林と人工林の境目で両者を比較しながら観察できるような場所を選ぶとよい。

- ◆所要時間 60分
- ◆人数 何人でも
- ◆関連教科等 総合的な学習の時間、理科、社会
- ◆焦点を当てる能力 比較する、観察する、意見を言う
- ◆準備するもの ワークシート、クリップボード、筆記用具
- ◆安全のポイント 活動の範囲を明確にする
また、危険な場所があれば、事前に十分伝えておくこと

評価の視点

自らの観察によって、自分の言葉で二つの林の違いが表現されること。

発展・応用

季節を変えて同じプログラムを実施してみよう。季節が変わると、異なった点で違いを見分けることができるので、季節と自然の意識も芽生える。

オリジナル/自然教育研究センター

とくちょう 自然林の特徴をスケッチしましょう

人工林の特徴をスケッチしましょう

◆ それぞれの木の高さは一緒でしょうか？

◆ 木の種類を数えてみましょう。

◆ 明るさを比べてみましょう。

◆ 昆虫や鳥はどちらにたくさんいるでしょう。

◆ 季節によってどう変わるでしょう。

年 月 日 名前